

2020年10月11日 主日礼拝 <召天者記念礼拝>

司 会
祈 禱
奏 楽

賛 美 聖歌638番「やがて天にて」
(ホザナ王の王イエス) (主がここにおられます)

主の祈り

聖 書 ①② 詩篇8篇1～9節 (P754)
③ ヨハネによる福音書14章27～31節 (P166)

音 楽 聖歌隊&オーケストラ(V)

メッセージ ①②「月と星とを見て思います」久保田豊副牧師
③ 「私の平安を与えます」大川従道主任牧師

賛 美 「きみと共に行く我が身」(聖歌723番) 献金
頌 栄 「シャローム・シャローム」 アーメン
祝 禱

「わたしは平安をあなたがたに残して行く。
わたしの平安をあなたがたに与える。」

(ヨハネ十四の二十七)

【大和ニュース】

- * 本日は初めて、教会の礼拝において「召天者記念礼拝」を行います。特に御遺族の方々に、主の平安と慰め、そして愛する者との再会の希望を祈ります。
- ・ 昨日予定されていた「納骨者記念礼拝」は台風のため17日に延期します。
- * コロナ感染対策のため、昼食等のお交わりができませんが、御理解下さい。
- ・ 書店は閉店中ですが、ロビーで数種の本と礼拝DVDが販売されています。

- * 今週の祈禱会は、故武井博先生を偲び、先生のベスト3種メッセージを視聴します。①水曜夜7時半 ②木曜朝10時半 ③金曜夜8時50分
- * 「断食祈禱会」は金曜9時～15時(主の十字架の時間帯)。予約なし。
- * 祈禱会と早天祈禱会は予約不要です。日曜礼拝の予約は、感染防止対策のためですから、ご理解下さい。土曜日10時～17時まで。ホームページ又は電話にて。

石の枕

「雲が幕屋の上からのぼる時、イスラエルの人々は道に進んだ。彼らはその旅路において常にそうした。しかし、雲がのぼらない時は、そののぼる日まで道に進まなかった。」(出エジプト記40章36節～37節)

私は聖歌723番4節が好きだ。♪つかわされなばただちにゆかん。とどめられなば家に祈らん。おおみむねは、いずれにあれ、君は常にまします。君とともにゆく我が身、いずこへも喜びて行かまし、君とともにゆくところはさながら御国のごとし♪

エジプトの脱出に成功したイスラエル人は、準備がなくても雲がのぼれば前進し、備えが充分できていても、主の命令がなければ動かなかった。まさに、これは信仰の訓練であり、信仰者に与えられた神の恵みでもある。

東京伝道は場所が定まらず、十ヶ所に及ぶ場所で、宣教の働きをさせていただいた。時々、大川牧師は計画性がない、とか冷たいことを言われる。私の応えは、「そのとおり！です」。主の命に従っているだけです。もし、そうでなければ、一ヶ所に50年も腰をすえることはなかったでしょう。天国でパウロ先生とお会いしたら、その点をほめて下さると思う。(ピリピ2の16)

23才で東京深川教会の主任牧師。26才でサンフランシスコ教会の牧師。突然28才で、教団の任命に従い、帰国して今日に至る。自分たちの計画によれば、折角渡米できたのに、教会も盛んになったのに、突然辞任し、日本へ帰るとは、まことに計画性なし、と言われる生き方であった。でも、あの時、主にお従いしたから今日の大和教会がある。家内には、多くの犠牲を強いて来た。

武井先生の突然の御召天も、まさにそれである。先生ご夫妻のプランから言えば……。先生はNHKと玉川大学をお辞めになり、神学校で学び、最初は藤沢の開拓をする予定だった。しかし主にお従いし、鴨居でなんと百人礼拝を実現された。これもまさに、それである。

先週の祈禱会でインパーテーションの変化についての説明をさせていただいた。ぜひ、聴いて理解を深めてほしい。(ヨブ記1の21、22)

新しい雲の動きを期待します。お祈り下さい。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:コロサイ3章～Iテサロニケ5章 Bコース:イザヤ45章～64章